

「見て」「聞いて」「感じて」自分を守る。家族を守る。

ハカルワカル広場 講演会 開催

# 止めよう放射能のばらまき

## 汚染林を燃やすバイオマス発電の問題点

10月3日(土) 10:00~12:00 [オンライン講演会](#)

講師 青木 一政さん



除染土(汚染土)の再利用や汚染水の海洋放出など放射能のばらまきとも言える事態が進められようとしています。再生エネルギー推進の掛け声のもと、バイオマス発電が急増していますが、これも放射能のばらまきの一環であることをご存知でしょうか。放射能汚染林を燃やすバイオマス発電の問題点について分かり易く説明します。

建設が進む田村バイオマス



青木 一政 (あおき かずまさ)

福島老朽原発を考える会(フクロウの会)事務局長  
NPO 法人市民放射能監視センター(ちくりん舎)理事  
1952年 神奈川県生まれ

化学・フィルムメーカーのプラント計測制御系技術者として35年間勤務する傍ら反核平和・反原発運動にかかわってきました。福島老朽原発を考える会(フクロウの会)発足時からの会員です。福島原発事故発生後はこれまでの経験を活かして、フクロウの会放射能測定プロジェクトを立上げ、被ばく最小化のための取り組みに専念しています。

2013年には、市民の手による、より精度が高く信頼性の高い放射能監視体制を目指して、ゲルマニウム半導体測定装置を備えた、NPO 法人市民放射能監視センター(ちくりん舎)を立ち上げました。

福島老朽原発を考える会(フクロウの会)  
NPO 法人市民放射能監視センター ちくりん舎

<http://fukurou.txt-nifty.com/>  
<http://chikurin.org/>

